

---

seek 7

level 43

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

seek 7

【コード】

N1691C

【作者名】

level 43

【あらすじ】

恋愛を通して少しづつ成長していく男の話、第7話です。

風邪を引いたんだ  
滅多に引かない筈なんだけれど  
大事な時に限ってなんだよね  
熱があつて、吐き気もする  
何だか意識が薄れ行く気がしてさ  
ついてないって思うけれど  
やっぱり休む訳にはいかないよね  
無理しちゃダメだよって言う君がいない今  
無理をしてもちやんと行くよ  
自分で決めた事だから

君は泣いていたね  
心配そうに僕を覗いていたよね  
余命幾ばくもない訳じゃないし  
ましてや生き絶えた訳でもない  
君のそんな大袈裟な振る舞いを  
僕は大好きだった  
壊れそうなその小さな掌で  
僕の大きな手を握りしめ  
一晩中泣いていたよね  
心配症な君の事を  
何よりも大切だと思ひ  
そして、そんな君に恋をしたんだよね  
側に居てくれた  
ずっと側に居てくれた  
僕はただ、安心して眠るだけだった

最近、よく体調を壊す様になった  
別に不摂生している訳でもないし、無茶している事もないんだけどな  
市販の薬はあまり効果がなく  
結局のところはただひたすらに眠るしかなくて  
そんな時、淋しさが込み上げてくる  
でも仕方ない

側に君は居ない  
もし君が居てくれたなら  
少し気の効いたお粥でも作ってくれたかな  
そうは思ってみたものの  
別に作って欲しい訳じゃなくて

ただ、心配してくれる人が欲しかったのかな  
普段はこんな事、思わないのだけれど  
やっぱり僕も弱いのかな  
認めたくないけれど  
弱いつて思われたくないんだけれど  
側に居て欲しいのは  
やっぱり君であって欲しい

少し良くなつたんだ  
自分で作った不味いお粥と  
たまにしか効いてくれない気まぐれな市販薬のおかげかな  
でも、ほんの少し  
そう、ほんの少しだけは君のおかげだよ  
負け惜しみに聞こえるかな  
自分で良くなつた事が  
少しだけ悔しくもあり

また、ちよつと嬉しくもあるんだ

明日になったらもう大丈夫だよ

煙草も吸いたいし

カフェラテも飲みたいしね

少しだけ大人になつたかな

次に君が身体を壊した時は

今度は僕が側に居たい

叶わぬ事だとわかつてる

でも、そう想う事は自由だよね

身体には気を付けて

あの素敵な笑顔で

うん

元気でいてね

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1691c/>

---

seek 7

2010年10月16日13時24分発行